



2026 年度 学校案内

Have a challenge spirit!

～夢を確かな喜びに～



鹿児島県立
鹿児島高等特別支援学校

学び合う 高め合う 助け合う



障害の程度が比較的軽い知的障害者の社会自立を促すために、職業教育を中心とした教育を行う、鹿児島県で唯一の高等特別支援学校です。

学校教育目標

一人一人の社会自立をめざし、地域社会における今後の発展に寄与することができる「学ぶ力 豊かな心 健やかな体」の調和のとれた生徒を育成する。

教育課程

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年	国語		数学		音楽	美術	保健体育		職業	家庭	外国語	情報	社会生活	作業学習														自立活動	特別活動	総合
2年	国語		数学		音楽	美術	保健体育		職業	家庭	外国語	情報	社会生活	作業学習														自立活動	特別活動	総合
3年	国語		数学		音楽	保健体育		職業	家庭	外国語	情報	社会生活	作業学習														自立活動	特別活動	総合	

卒業後の社会自立を目指して、「作業学習」や「社会生活」などの学習を中核にしながら、各教科のバランスを考慮した教育課程を編成しています。

各教科など

【教科等を合わせた指導】

社会生活

社会の決まりやマナーの理解・習得、コミュニケーション能力の育成を行います。

作業学習

学習を通して、働く意欲を培い、職業生活や社会自立に必要なことを学習します。

【教科別の指導】

国語、数学、音楽、美術、保健体育、職業、家庭、外国語、情報があり、将来豊かな社会生活・職業生活を送ることができるように指導しています。

特別の教科 道徳は、健全な社会生活を営む上に必要な道徳性を高めるために教育活動全体で行います。

【領域別の指導】

特別活動

進路に関することや学校生活を充実させるための活動を学級や学年で行います。

自立活動

障害があることにより生じる様々な困難を改善・克服するために教育活動全体で行うとともに、週時程に位置付けて、個別に指導を行ったり、集団で指導を行ったりしています。

【総合的な探究の時間】

生徒自ら課題を見付け、その課題に取り組み、解決しようとする意欲や態度を育成します。



校舎の様子(平成24年開校)

校 時 表

	通常校時	短縮校時A	短縮校時B
S H R	8:45～8:55		朝会 8:45～9:00
1校時	9:00～9:50	9:00～ 9:45	9:10～ 9:55
2校時	10:00～10:50	9:55～10:40	10:05～10:50
3校時	11:00～11:50	10:50～11:35	11:00～11:45
4校時	12:00～12:50	11:45～12:30	11:55～12:40
昼 食	12:50～13:35	12:30～13:15	12:40～13:25
清 掃	13:35～13:45	13:15～13:25	13:25～13:35
5校時	13:50～14:40	13:30～14:15	13:40～14:25
6校時	14:50～15:40	14:25～15:10	14:35～15:20
S H R	15:45～15:55	15:15～15:25	15:25～15:35
放課後	部活動(火・水・木) 15:55	部活動(火・水・木) 15:25	部活動(火・水・木) 15:35

作業学習や特色ある取組で、「働く力」を育てる

卒業後の就労につながるように、本校では八つの班による作業学習を行っています。
作業学習を通して、働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立に必要な態度を実践的・総合的に学習します。



福祉



社会福祉への興味・関心を高めるとともに、高齢者や障害者の介護に必要な基本的な知識と技能の習得を図ります。また、高齢者福祉施設でのデュアルシステム等を通して、学習した内容を実際に活用できるように取り組んでいます。

OA実務



事務作業に必要な知識と技術の習得を目標とし、名刺作成（オリジナルデザイン）、資料の印刷、丁合、ラベル作成、資格取得（日本語ワープロ検定他）等に取り組んでいます。

接客・接遇



サービス業務に関する基礎的・基本的な知識と技能の習得を図り、実践的な学習を通してサービス業に必要な態度を身に付けます。また、校内でのカフェ演習や飲食店でのデュアルシステムでは、実際にお客様と接することで、コミュニケーション能力や協力することの大切さについても学習し、働く力を身に付けています。

食品加工



菓子・パンの製造を通して、食品衛生や食品加工に関する基本的な知識や技能を学び、製造した商品は、販売・提供しています。また、飲食店でデュアルシステムを実施し、製造の知識だけでなく、お客様を意識した態度の育成にも取り組んでいます。

清掃



自在ぼうきやダストクロス、モップ等を使った基本的な清掃、ポリッシャー等の機器を使ったワックス掛けや洗車などの清掃を通して、道具を安全・丁寧に使用したり、卒業後の職業生活に必要な知識・技能・態度を身に付けたりすることをねらいに取り組んでいます。

流通



流通に関する業務に必要な能力と実践的な態度を育てることを目標とし、商品の在庫管理及び配送や販売に至るまでの一連の流れを意識して、作業に取り組めます。デュアルシステムでは、鹿児島市内の小売店と連携して、実際の職場で商品仕分けや陳列等の作業を行っています。

農業・園芸



刈払機や耕うん機の操作にも挑戦し、学校農場における野菜や草花の栽培を中心に、環境整備なども行っています。また、体力や状況を判断する力の向上を意識し、働く力につなげていきます。その他、県立公園でのデュアルシステムなど、校外での実習にも力を入れています。

木材加工



簡単な木工製品の製作を通して、工具や機械類を使い安全に作業することやチームで協力して作業を進めることなど、職業生活に必要な知識や態度の習得を目指しています。鹿児島市の主催する技能体験に参加し、技術の向上を図ることや、製作した製品の販売を行い、お客様を意識した態度の育成にも取り組んでいます。

進路に向けた取組

産業現場等における実習



デュアルシステム



産業現場等における実習とは別に、年間を通し、作業学習の授業の中で指導者とともに事業所に出向き、短いスパンで実践・反省・改善を繰り返す「働きながら学ぶ、学びながら働く」システムです。職場で実際に仕事を行いながら、働くために何が必要なのか、自ら気づき、考える良い機会です。

先輩活躍中!!



「社会人1年目を迎えて」

私は、鹿児島市にある「株式会社鹿児島なべしま 焼肉なべしま NCサンプラザ店」に就職し、主に野菜の盛り付けや洗米の仕事をしています。だいが仕事にも慣れてきましたが、気を付けていることは手順通り正確に仕事をすることです。また、グループホームを利用して生活しており、趣味や余暇の時間を過ごすことが楽しいです。今後の目標は、コミュニケーションスキルを向上させて、ホールでの仕事も行うことです。後輩の皆さん、働くにはあいさつと自分から積極的に意思表示をすることが大切です。自分の進路実現に向け頑張ってください。

自分で自分の進路を選択し、決定するために…

学校で培ってきた力（働くために必要な力）を現場で実践し、働くことの意義を学ぶとともに、職場での人間関係や健康な生活、決まりを守ることの大切さを学びます。本校では実習の機会を多く設定し、実践的な力を身に付けていきます。

この実習を通して、自分の進路を選び、進路決定につなげていきます。

1年	校内実習 2週間	校外実習 2週間	
2年	【前期】校外実習 3週間	【後期】校外実習 3週間	
3年	【前期】校外実習 4週間	【後期】校外実習① 2週間	【後期】校外実習② 2週間

進路状況（これまでの1～12期生）

【一般就労】		【福祉的就労】	
製造加工	79人	就労継続支援A型	25人
販売・流通	58人	就労継続支援B型	9人
介護福祉	44人	就労移行支援	16人
清掃	39人	小計	50人
事務・データ管理	28人		
調理・接客	29人	進学他	18人
クリーニング	2人		
運輸業	1人	総計	358人
リサイクル	2人		
建設	3人		
農業	2人		
林業	1人		
公務員	2人		
小計	290人		

特色ある教育活動

部活動



バスケットボール部



音楽部等

【運動系】
陸上競技部、サッカー部、卓球部、テニス部
野球部、バドミントン部、バスケットボール部

【文化系】
美術部、音楽部

上記の部が、放課後や休日に活動しています。大会等にも積極的に参加しています。

資格取得



県特別支援学校技能検定清掃検定



アビリンピックかごしま喫茶サービスB

・情報処理技能検定
・日本語ワープロ検定
・食物調理技術検定
・日本漢字能力検定
・鹿児島県技能検定
・介護職員初任者研修（旧ヘルパー 2 級）

検定前には放課後等を利用して勉強会を行っています。

交流及び共同学習



隣接する高等学校との交流及び共同学習



地域ボランティア

本校では、以下のような「交流及び共同学習」を通して、社会に必要な人との適切な関わり方やマナーを身に付けています。

- ・隣接する高等学校との交流及び共同学習
- ・専門高等学校との交流及び共同学習
- ・地域との交流
- ・その他

寄宿舎の生活

寄宿舎生活を通して、卒業後、自立した社会生活や家庭生活を送るために必要である基本的な技能、態度、習慣や自主性、協調性、責任感などを身に付けます。



寄宿舎外観



入舎式



冬の行事



夏の行事



食事風景

日 課 表		
	部活のない日／部活のある日	休 日
起 床	6：30～	7：00～
洗面・着替えなど	6：40～ 7：00	7：00～ 7：30
朝 食	7：00～ 7：25	7：30～ 7：55
分 担 清 掃	7：30～ 7：50	
自室の清掃等	7：50～ 8：10	
登 校	8：15～ 8：30	
昼 食		12：30～12：55
下 校	16：00／18：00	
入 浴 ①	16：00～18：50	
夕 食	18：50～19：20	18：30～19：00
入 浴 ②	19：20～20：00	
自 由 時 間	20：00～21：00	
学 習 時 間	21：00～21：45	
消 灯	22：00	22：00



分担掃除風景



舎生会総会

表彰など 【令和7年度実績】

【スポーツ】

- 第24回鹿児島南ライオンズクラブ杯友愛駅伝大会：優勝
- 第11回鹿児島県特別支援学校対抗バスケット大会：男子の部 準優勝 女子の部 4位
- 第4回全国特別支援学校フットサル大会南九州大会：優勝
- 第4回全国特別支援学校フットサル大会東京大会：6位
- 第11回全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権「もうひとつの高校選手権 2025」鹿児島県交流大会：準優勝
- 第19回鹿児島県障害者スポーツ大会：陸上競技 1位／2人 2位／1人 水泳競技 1位／1人 3位／2人 卓球競技 2位／3人 3位／1人



【文化】

- 令和7年度鹿児島市PTA連合会情報モラル啓発に関する標語の部 最優秀賞／1人 優秀賞／2人 優良賞／1人

【その他】

- アビリンピック鹿児島県
ベッドメイキング（介護）：金賞／1人 銅賞／1人 努力賞／1人
喫茶サービスA：銅賞／1人
喫茶サービスB：銀賞／1人 銅賞／1人
ビルクリーニングB：銅賞／1人
- 鹿児島県特別支援学校技能検定喫茶サービス部門：1級／4人
- 鹿児島県特別支援学校技能検定清掃部門：1級／3人
- 日検情報処理技能検定試験：4級／2人
- 日検文章入力スピード認定試験：5級／3人 4級／3人 準2級／1人
- 日検日本語ワープロ検定試験：5級／1人 4級／6人 3級／2人 準2級／1人
- 日本漢字能力検定：5級／1人 4級／1人
- 全国高等学校家庭科食物調理技能検定：3級／6人 2級／1人
- 介護職員初任者研修 修了：3人

令和9年度生徒募集！

鹿児島高等特別支援学校は、社会自立をめざす意欲のある生徒、努力する生徒を待っています！

■募集定員：32人

■選考日：1月下旬

■出願資格（以下を全て満たすこと）

- ・学校教育法施行令第22条の3に示す知的障害のある者（療育手帳の所持等により確認できること）
- ・特別支援学校中学部、若しくは中学校を卒業した者、又は卒業見込みの者
- ・自宅又は施設等から、公共の交通機関等を利用した自立通学が可能な者

「令和9年度生徒募集要項」は、11月頃に決定する予定です。

お待ちしております！



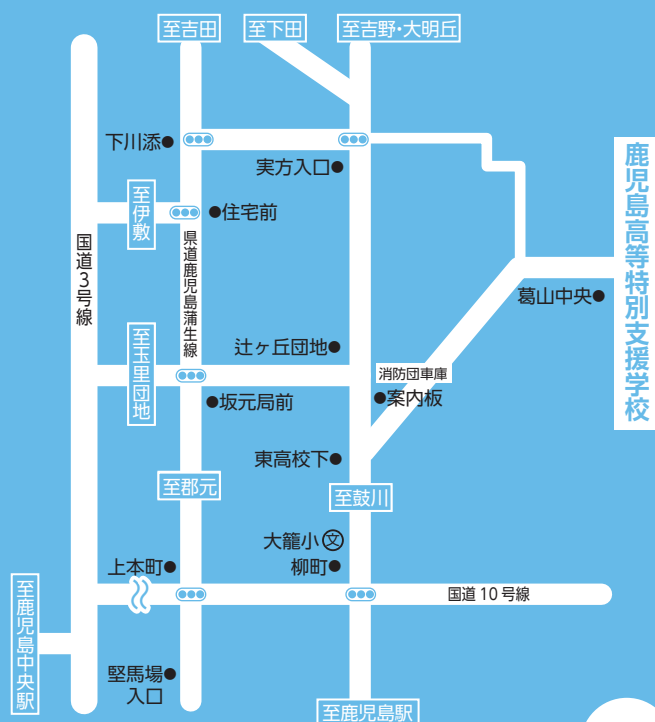
鹿児島県立鹿児島高等特別支援学校

〒892-0861 鹿児島県鹿児島市東坂元三丁目 28-1

TEL 099-248-3670 FAX 099-248-3671

✉ ka-koutokushi@edu.pref.kagoshima.jp

Access



交通案内(南国交通バス)

【N36番線・N36-2番線】鹿児島中央駅→天文館→堅馬場入口→実方入口

【N36-3番線・N42番線】鹿児島中央駅→天文館→堅馬場入口→葛山中央

実方入口下車
徒歩 10分

葛山中央下車
徒歩 0分

学校ホームページは「鹿児島高等特別支援学校」で検索してください。

鹿児島高等特別支援学校

検索

